

青年は率先し眞の勇氣を振へ

可決

14、役員銓衡委員會報告

- | | |
|--------|-------|
| 會長 | 稻富稜人 |
| 副會長 | 石井米作 |
| 主事 | 菊竹東造 |
| 副主事 | 生野庄太郎 |
| 會計 | 吉松惣三郎 |
| 會計監督 | 平松藤太郎 |
| 同 | 吉瀬熊次郎 |
| 書記 | 稻葉菊雄 |
| 評議員 | 高山茂市 |
| 評議員 | 稻富稜人 |
| 役員代表挨拶 | 會長 |
| | 外六十名 |

組合は幹部のみの組合ではない。組合の仕事をするのが幹
部である團結して活動せよ。小作米減額要求が貫徹したと
安心せず生活擁護に向つて邁進せよ、農民を窮乏に陥れた
のは村自治を指導した即ち今日迄政治を握つた地主である
小作料を負ける事は當然た、國防の軍大時期にありて農民
の生活を安全にする事が第一主義である。土地の愛着即ち
地主への愛着の念こそ愛國精神の原素た、土地取上げは愛
國の信念を奪ふものなり、未組織大衆は常に権力者、持つ
者の壓迫に苦しんでゐる。日農の責任は軍大である。勇敢
に世の捨石となる覺悟を以て邁進せよ。

16、閉會

17、天皇陛下萬歲、日本農民組合萬歲 三唱